



ファミマフードドライブ

—地域の支え合いの輪を広げ、循環型社会の実現へ—

2024年2月13日



株式会社ファミリーマート
マーケティング本部
サステナビリティ推進部
CSR推進グループ

活動開始の背景

あなたと、コンビニに、



**ファミリーマートでは地域社会を
「家族（ファミリー）」と考え、
「未来を担うこどもたち」に向けた
支援に取り組んでいます。**

小児がん支援につながる
商品の販売



小学生向け
コンテストの開催

ファミマこども食堂



「新型コロナウイルス」で子育て家庭は大きな影響を受け、今まで以上に支援が必要な方が増えました。

地域のこども食堂の
活動休止



生活困窮
世帯の増加



**ファミリーマートは地域の「家族」として
この課題と向き合う必要があると考えました。**

ファミマフードドライブ概要

食事に困っている方への支援と、家庭の食品ロス削減のため
ファミリーマートの店舗を起点に
こどもたちを始めとする「食」の支援が必要な方を
地域で支え合う「ファミマフードドライブ」を開始しました



身近なコンビニで
気軽に参加可能

24時間受付可能
※一部店舗除く

地産地消の食支援

① 家庭のもったいない食品をファミリーマート店舗で受付。

- 受付した食品は店舗で保管。



② 協力パートナー様が店舗に訪問し回収

- 回収は月に1度以上の頻度で、協議の上決定。

③ 回収した食品を支援が必要な方へ寄贈

- 協力パートナー様の活動範囲内で支援を必要とされる方へ寄贈。



これまでの実績

<店舗>

2020年12月 愛知県の加盟店がスタート

2021年 4月 制度を整え、希望する店舗で展開開始

2022年 2月 展開数が2,000店を突破！ 協力パートナー※314団体

※協力パートナー(食品を届けていただく地域の自治体やNPOなど)

2023年 6月 沖縄県での展開開始、全国47都道府県に展開拡大

<協力パートナー>

展開店舗数：約2800店を突破(2024年1月時点)

協力パートナー：約400団体 (2024年1月時点)

<寄贈総量>

約138トン (2023年8月末時点) お茶碗920万杯分

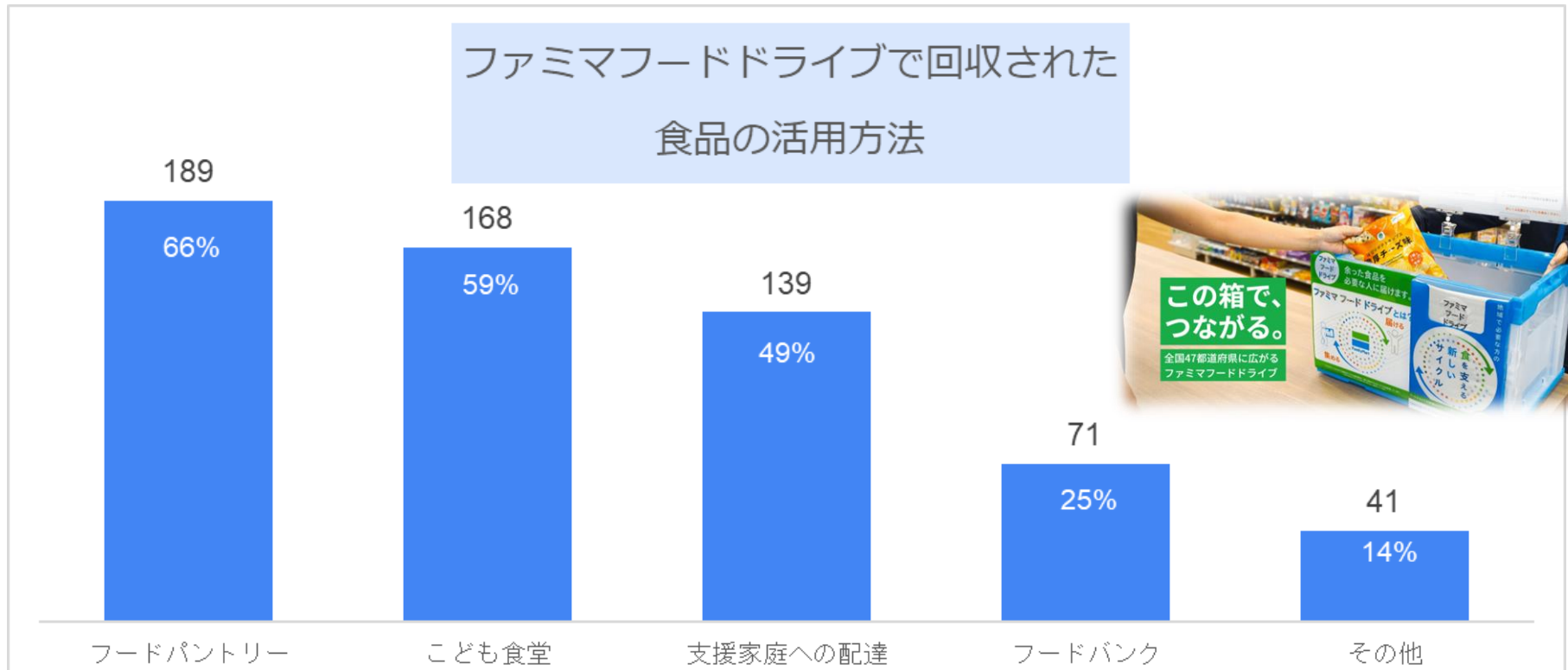
※一般的な茶碗一杯のご飯の量(約150g)で計算しています。

Co2排出量削減 177.8t

(一般家庭ごみの廃棄物削減したと想定)



活用方法(2023年3月アンケートより)



<主な支援対象>

ひとり親世帯、病気、障がい等の理由で就業が難しい、十分な収入を得られていない方 等

利用者の声

寄付をした方

- ・「自宅の近くの店舗で実施していたので、参加しやすくて良かったです。また機会があれば参加できればと思う。」
- ・以前から寄附に興味があったので、今回初めて参加することで、第一歩が踏み出せてよかった。



店舗

- ・開始当初は寄付が集まるか心配でしたが、実際に始まってみると問い合わせを多くいただき驚きました。ご縁が広がり、地域貢献できる機会も増えました。
- ・「頑張ってね！」などのお声がけや会話のなかったお客さまとコミュニケーションが生まれるなど、今まで以上に地域に寄り添った店舗になってきたと思います。



協力パートナー

- ・コンスタントにボックスに入れてくださる方がいるようで、大変ありがとうございます。ファミマフードドライブは、今の時代にあった取り組みです。今後も続けてください。
- ・さまざまな食品をいただけるのはありがたいです。お子さまのいる家庭ではお菓子が、料理が難しい家庭では調理済みの食品が大変喜ばれています。



支援を受けている方

- ・自宅の近くのファミリーマートでもファミマフードドライブのボックスがあって素晴らしい活動だなと感じています。いつもお世話になっています。
- ・物価高で食品の値段も高いので、このような取り組みはとてもありがたいです。普段手に取れないお菓子などもただけで助かります。



**私たちファミリーマートは、これからも
《あなたと、コンビニに、ファミリーマート》のもと
様々な社会課題解決や地域の皆さまとの
つながりを感じることができる取り組みに
チャレンジしていきます。**

